

早稲田大學東洋哲學會大會の御案内

拜啓 新緑の候、皆様におかれましては、愈々御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、早稲田大學東洋哲學會第三十六回大會を、左記の通り開催致しますので、なにとぞ御出席賜りますようお願い申し上げます。

令和元年 五月一日

敬具

早稲田大學東洋哲學會

各位

記

早稲田大學東洋哲學會 第三十六回大會

〈日時〉 六月十五日（土曜日）午後一時より

〈会場〉 早稲田大學文學學術院 三十三號館三階 第一會議室

〈プログラム〉

○ 研究發表（午後一時より）

一、王弼の「道」と萬物に關する理論について

早稲田大學大學院博士後期課程 伊藤 涼

一、『守護國界章』における『法華論』釋義とその系譜

早稲田大學大學院博士後期課程 武本宗一郎

一、『南方録』における「草庵」―わび茶人と四疊半座敷の變遷をめぐって―

早稲田大學大學院博士後期課程 櫻本 香織

一、インド佛教論理學派における知の有形象性の論證

――『プラマーナ・サムッチャヤ』第一章第十一偈の解釋

日本學術振興會（特別研究員） 三代 舞

一、「天神七代」をめぐる言説史・再勘――神話注釋の視座から――

弘前大學准教授 原 克昭

○ 講 演（午後四時より）

一、確立期修驗道の思想と儀禮――即傳『修驗修要祕決集』を中心に

慶應義塾大學名譽教授 宮家 準

○ 總 會（午後五時三十分より）

○ 懇親會（午後六時より）

會場 第一會議室

會費 四〇〇〇圓（學生 三〇〇〇圓）

【追記】

※ 大會當日の御連絡は、東洋哲學コース室（電話 〇三―五二八六―三七〇一）までお願い致します。